

## 県新人大会に出場するチーム責任者（監督）への通知連絡

1. 会場に到着後、必ずチーム責任者（監督）が本部で受付を行い、大会参加料（3,000 円）を支払う。この際、当日のコンポジションシートを提出する。また、事前の登録から「エントリー変更（スタッフ・選手）」がある場合は、HP からダウンロードしその「届け」を受付に提出する。2 日間とも同様に行うものとする。
2. 当日受付にて、選手・スタッフ全員分の「参加同意書 兼 健康チェックシート」を提出する。チーム関係者（スタッフを除く）の「健康チェックシート」についても同様に受付に提出する。なお、それぞれの会場において別途、提出する必要な書類がある場合は、HP よりダウンロード・記入して提出する。
3. 「参加同意書 兼 健康チェックシート」は退館する際に本部から返却してもらい、翌日、試合がある場合は同様に提出する。勝敗に関わらず退館する際には本部から受け取り、各チームで 1 月程度保管すること。
4. 今大会では会場への選手及び関係者の入場を**※各会場で定めている**。HP にて確認し厳守すること。その際、会場での観戦が許可されている場合、試合前の「練習時のサポート生徒」として登録選手 12 名（+マネージャー）以外に最大 10 名のフロアへの入室を許可する。それ以外の生徒はギャラリーで応援・観戦するものとする。また、観戦できる生徒・学校関係者については会場の指示に従うこと（入替制もある）。
5. 試合前の練習については、直前に試合を行うチームのみフロアでの練習を認める。原則、試合前に 15 分間の練習時間を両チームに許可し、両チームの責任者が相談してコートを使用する。（\*今大会ではその 15 分の中でコイントスや監督サイン記入などを行う）。
6. 15 分間の両チームでの練習後、6 分間の公式練習時間を設定する。
7. 開会式・閉会式は実施しない。2 日目にコートにて準決勝以降、試合終了後に表彰を行う。
8. 1 日目、第 1 試合の補助役員（ラインジャッジ・点示・記録員・ボールリトリバー）は、各コートの第 3 試合のチームから 11 名出して行う。第 2 試合以降の補助役員は前試合の敗退チームから役員を出し、同様に行うものとする。補助役員は登録選手であるかどうかを問わない。
9. 2 日目、第 1 試合の補助役員は第 2 試合から、第 2 試合の補助役員は第 1 試合の敗退チームから 11 名出して行う。以降も同様とする。
10. 消毒液は各チームで持参し、積極的に活用すること。
11. 飲食の際は「黙食」を徹底し、試合に出場している選手以外は原則、マスクを着用する。ベンチで待機している生徒も同様に原則マスク着用を徹底する。チームスタッフ・チーム関係者も常時マスクを着用する。試合開始・終了時の握手は実施しない。
12. 試合前の練習時におけるマスク着用については体調面も考慮し、チーム責任者の判断のもと選手に着脱を指示すること。
13. 試合の際は、監督・コーチ・学校代表（教職員）・マネージャーは所定のマークを左胸につけること。外部指導者については大会申込時に「申請書」を提出する。
14. チームスタッフの服装はハーフパンツ（足が見える服装）は認めない（学校代表も同様）。
15. 貴重品は各チームで責任をもって管理すること。
16. 落とし物、忘れ物のないように留意する。忘れ物は大会本部で保管し 3 日間連絡がない場合は処分する。
17. 施設・設備の破損には十分注意する。破損した場合は各チームで責任を持ち、大会本部に連絡する。
18. ゴミは各チームで必ず持ち帰る。
19. 出場チームにはプログラムを 2 冊配布する。プログラムの注文は原則、事前の注文によるものとするが、当日の販売も行う。（注文した冊数の代金は受付にて支払うこと）。
20. 外部コーチ「承諾書」は大会当日に受付で渡す。
21. 大会の進行状況によって、試合のコートが空く場合があるが、練習の許可については競技委員長の指示に従うこと。
22. 試合前のコート練習は、審判員・大会役員の許可を受けてからコートに入ること。
23. ユニフォームは、日本中体連競技規則に則って取り扱う。靴下についても同様である。  
※ユニフォームは上下ともにすべて同じ物であること。靴下はくるぶしソックスを認めない。同色とする。
24. 各チームは大会運営に協力し、大会本部の指示に従って行動すること。